

令和3(2021)年度版
三重県サステナビリティレポート

令和3(2021)年10月

三 重 県



「三重県サステナビリティレポート」の発刊にあたって

三重県知事 一見 勝之

今日、気候変動や海洋プラスチックごみ問題をはじめとする環境問題は、国際社会における関心の的となっています。平成 27 (2015) 年に国連総会で採択された「持続可能な開発目標 (SDGs)」では、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、環境、経済、社会をめぐる広範な課題を統合的に解決することの重要性が示されており、この SDGs の考え方は、世界中に広がりを見せています。

令和 2 (2020) 年、温室効果ガス削減に向けた新たな国際的枠組みである「パリ協定」の本格的な運用が始まりました。さらに、令和 3 (2021) 年には、国連気候変動枠組条約第 26 回締約国会議 (COP26) および今後 10 年の新たな生物多様性の世界目標が議論される生物多様性条約第 15 回締約国会議 (COP15) が開催されます。環境問題への関心が高まる中、こうした動きは世界的に注目を集めています。

我が国においても、持続可能な社会の実現に向けた気運が高まっています。令和 2 (2020) 年 10 月、菅内閣総理大臣が 2050 年までに脱炭素社会の実現をめざすことを表明し、令和 3 (2021) 年 4 月には 2030 年度の温室効果ガス排出量を「2013 年度比 46%削減」とする新たな目標を発表するなど、環境問題に対する取組はますます加速しています。

本県では、こうした国内外の動きを注視しながら、「三重県環境基本計画」の全面的な改定を行うとともに、令和元 (2019) 年 12 月に「脱炭素宣言」を行い、令和 2 (2020) 年には、「SDGs 未来都市」の取組として産官学等の団体をメンバーとする「ミッションゼロ 2050 みえ推進チーム」を立ち上げるなど、多様な主体とのパートナーシップにより、環境、経済、社会の統合的向上につながる取組を進めています。

この「三重県サステナビリティレポート」は、持続可能 (サステナブル) な社会の実現に向けて取り組んでいくという思いを込めて、本県の環境の状況や環境の保全に関する施策の進捗状況を取りまとめた年次報告書です。本書を通じて、皆様に環境に関するご理解を深めていただければ幸いです。

健全で豊かな三重の環境を将来の世代へ継承するため、県民、事業者、環境保全に関わる団体、市町の皆様との連携・協創により、オール三重で力を合わせて取り組んでいきましょう。

令和 3 年 10 月

第1部 総説	1
第1章 三重県の環境施策の概要.....	1
第1節 三重県サステナビリティレポートの位置づけ.....	1
第2節 環境施策の方向性・施策体系等.....	2
第2章 環境を取り巻く情勢.....	5
第3章 三重県の動向.....	8
第2部 三重県環境基本計画の各施策の取組	11
第1章 低炭素社会の構築.....	11
第1節 環境基本計画の施策目標.....	11
第2節 令和2年度の取組概要と成果等.....	11
第3節 令和3年度以降の取組方向.....	20
第2章 循環型社会の構築.....	28
第1節 環境基本計画の施策目標.....	28
第2節 令和2年度の取組概要と成果等.....	28
第3節 令和3年度以降の取組方向.....	42
第3章 自然共生社会の構築.....	48
第1節 環境基本計画の施策目標.....	48
第2節 令和2年度の取組概要と成果等.....	48
第3節 令和3年度以降の取組方向.....	62
第4章 生活環境保全の確保.....	68
第1節 環境基本計画の施策目標.....	68
第2節 令和2年度の取組概要と成果等.....	68
第3節 令和3年度以降の取組方向.....	94
第5章 共通基盤施策.....	102
第1節 令和2年度の取組概要と成果等.....	102
第2節 令和3年度以降の取組方向.....	117
第3部 参考資料	123

コラム

コラム① 「ミッションゼロ2050みえ推進チーム」の取組	18
コラム② 低温廃熱を利用した蓄熱システムによる省エネルギー化の取組	24
コラム③ セメント製造工程における CO ₂ の分離・回収技術の実証事業の取組	26
コラム④ スーパーマーケット、コンビニエンスストアとの連携による食品ロス削減の取組	40
コラム⑤ みえスマートアクション宣言事業所による資源のスマートな利用に係る取組	46
～運送業者によるみえスマートアクション～	
コラム⑥ 「企業の森」制度	60
コラム⑦ にぎわいの森	67
コラム⑧ 伊勢湾で発生する貧酸素水塊の動向とメカニズム解明に関する調査研究	92
コラム⑨ 河川でのプラスチックごみ流出調査結果	100